

漁海況情報

沖縄県水産海洋技術センター
901-0354 沖縄県糸満市喜屋武1528
電話：098-852-4530・4531 F A X：098-852-4533

2023年(令和5年)1月 第602号

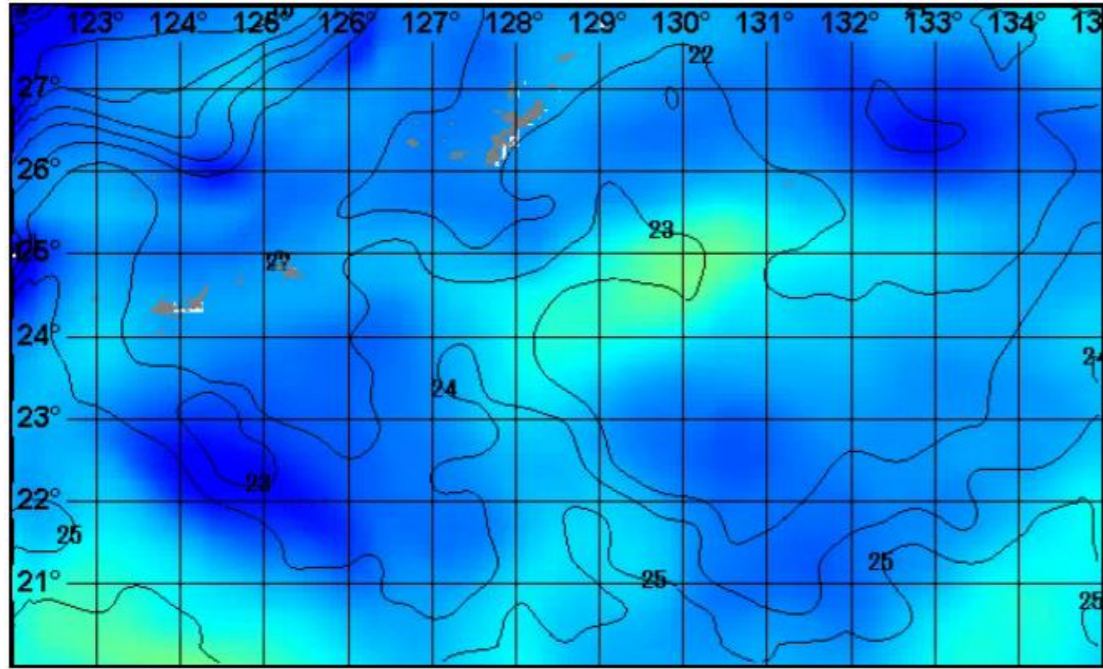
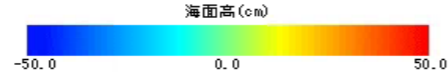


図1. 海況案内人による表面水温(等温度線)・海面高度分布(塗り分け)図(2023年1月31日)

海況案内人の最新情報は下記URLでご覧いただけます。
URL:<http://www.pref.okinawa.jp/fish/>
スマホ等からのアクセスは右のQRコードを利用してください。

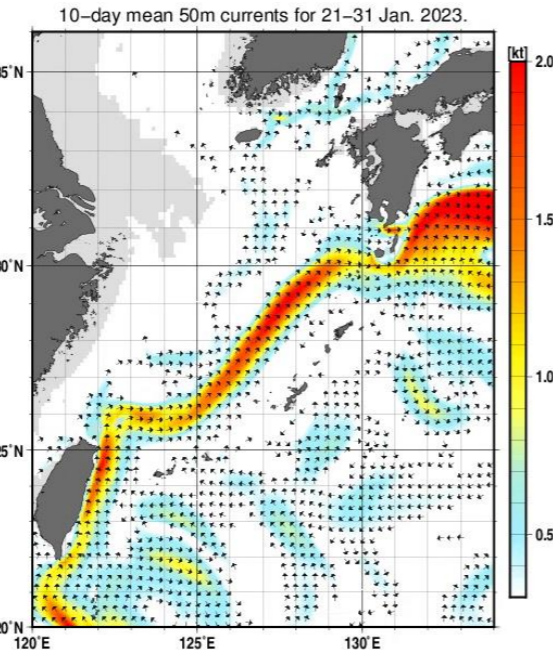
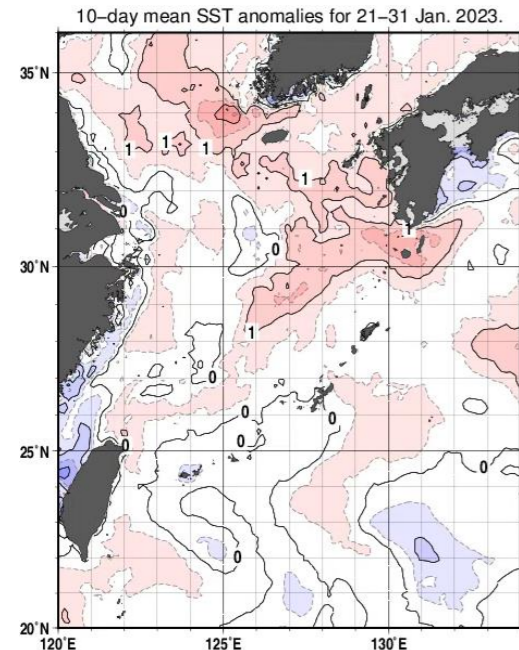


図2. 2023年1月下旬海面水温偏差図(左)及び海流図(気象庁HPより)

漁況

中南部4漁協ではキハダ15.6t、シビ3.9tが漁獲され漁獲量の約9割を占めた。また県内ではキハダ235.9t、メバチ130.3tが漁獲され県内かつお・まぐろ等漁獲量の約8割を占めた。

表1. 1月のかつお・まぐろ等の漁協別漁獲量(t)

魚種名	糸満	港川	知念	沖縄市	中南部計	伊良部	県内総漁獲量
シイラ	0.5	0.1	0.1	0.0	0.8	0.3	6.0
知カジキ	0.0	0.0	0.5	0.0	0.5	0.0	21.5
サワラ	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	1.5
カツオ	0.6	0.0	0.0	0.1	0.7	4.4	7.8
キハダ	14.1	0.1	1.0	0.5	15.6	1.8	235.9
シビ	1.8	0.0	0.3	1.9	3.9	15.2	41.4
メバチ	1.0	0.0	0.1	0.0	1.2	0.0	130.3
計	18.0	0.2	2.1	2.5	22.7	21.7	444.4

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。



コロダイ(クレー)

糸満ではキハダが14.1t漁獲された。港川ではキハダ0.1t、シイラ0.1tが漁獲された。知念ではキハダ1.0t、クロカジキ0.5tが漁獲された。沖縄市ではシビ1.9t、キハダ0.5tが漁獲された。伊良部ではシビ15.2t、カツオ4.4tが漁獲された(表1)。

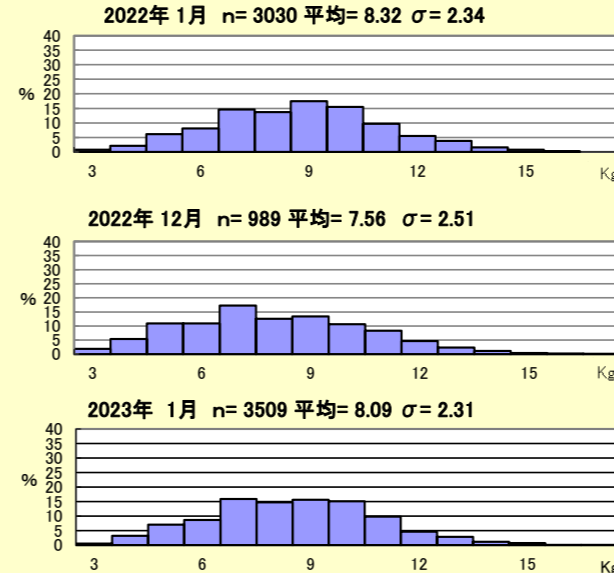


図3. 沖縄本島内1漁協のソデイカ重量(壹抜き)の頻度分布

nはデータ数：集計したソデイカの匹数
σは標準偏差：ソデイカの大きさにばらつきがあるほど数値が大きい

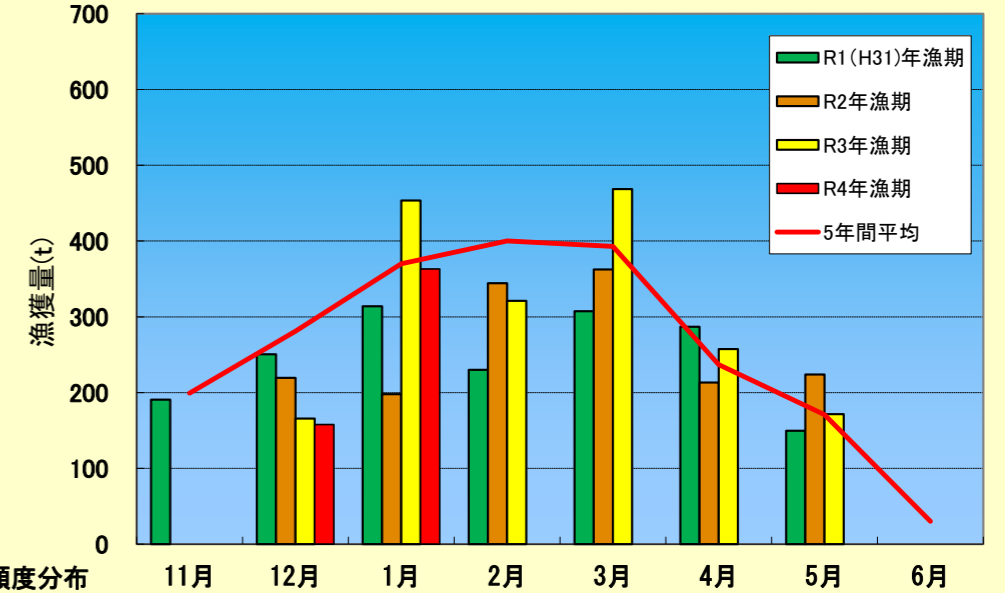


図4. ソデイカ月別漁獲量の推移

図3は重量から作成した頻度分布である。図4は県内のソデイカ漁獲量の推移と過去5か年の平均を示す。1月に沖縄本島内1漁協で水揚げされたソデイカの平均重量は8.09kgで、昨年より0.23kg小さく、先月より0.53kg大きかった(図3)。一方1月のソデイカ漁獲量は363tで、昨年の1月(454t)よりも20%程度低く、過去5年間の平均漁獲量(371t)よりも2%程度少ない水揚げとなった(図4)。

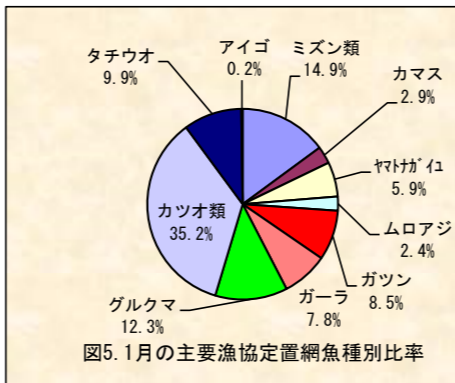


図5. 1月の主要漁協定置網魚種別比率

定置網：1月の県内の漁獲状況は1,985.6kgで先月(4,126.5kg)と比べ減少した。主要漁協の漁獲ではカツオ類が約4割を占めた(表2、図5)。

表2. 1月の定置の主要魚種別漁獲量(kg)

魚種名	大型定置			小型定置		合計	県内定置総漁獲量
	読谷	知念	国頭	名護	与那城		
ミズン類	116.3	1.1	1.4	88.6	60.0	267.4	267.4
カマス	22.8	9.2	1.5	19.1	0.0	52.6	53.7
ヤマトガイ	96.9	0.0	2.4	5.9	0.0	105.2	105.2
ムロアジ	42.4	0.0	0.0	0.5	0.0	42.9	42.9
ガツン	81.2	51.9	6.5	12.4	0.0	152.0	152.0
ガーラ	102.2	31.2	0.0	6.8	0.0	140.2	162.0
グルクマ	8.1	105.6	100.0	6.0	0.0	219.7	219.7
カツオ類	138.3	493.7	0.0	0.0	0.0	632.0	632.0
タチウオ	52.9	124.1	0.0	0.0	0.0	177.0	177.0
アイゴ	0.0	0.9	0.0	3.4	0.0	4.3	173.7
合計	661.1	817.7	111.8	142.7	60.0	1,793.3	1,985.6

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。

注記：統計数値は、小数点第二位以下を四捨五入したため、計と内訳が一致しない場合があります。